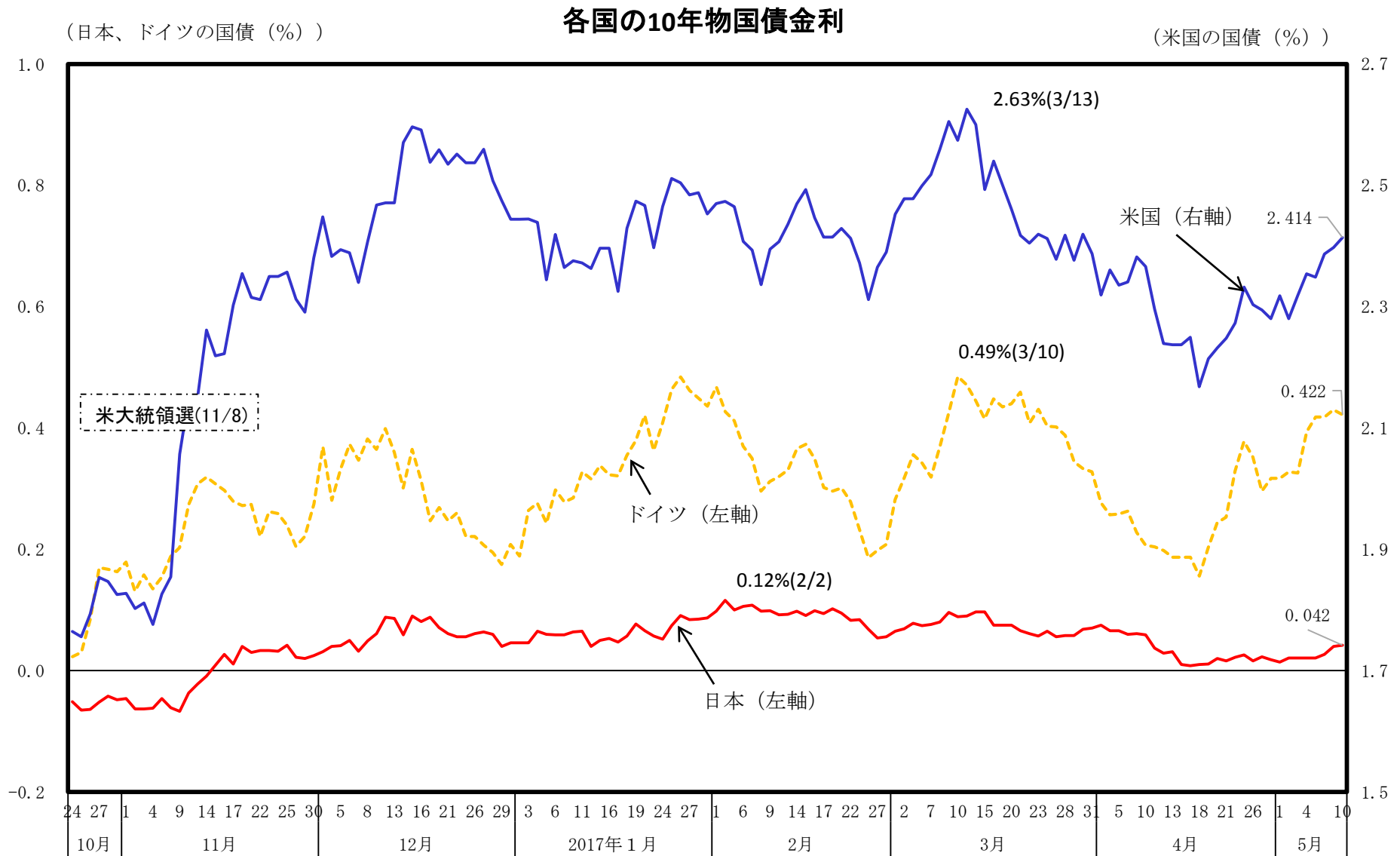


最近の金融・経済情勢について

平成29年5月11日
内閣府

日米独の長期金利

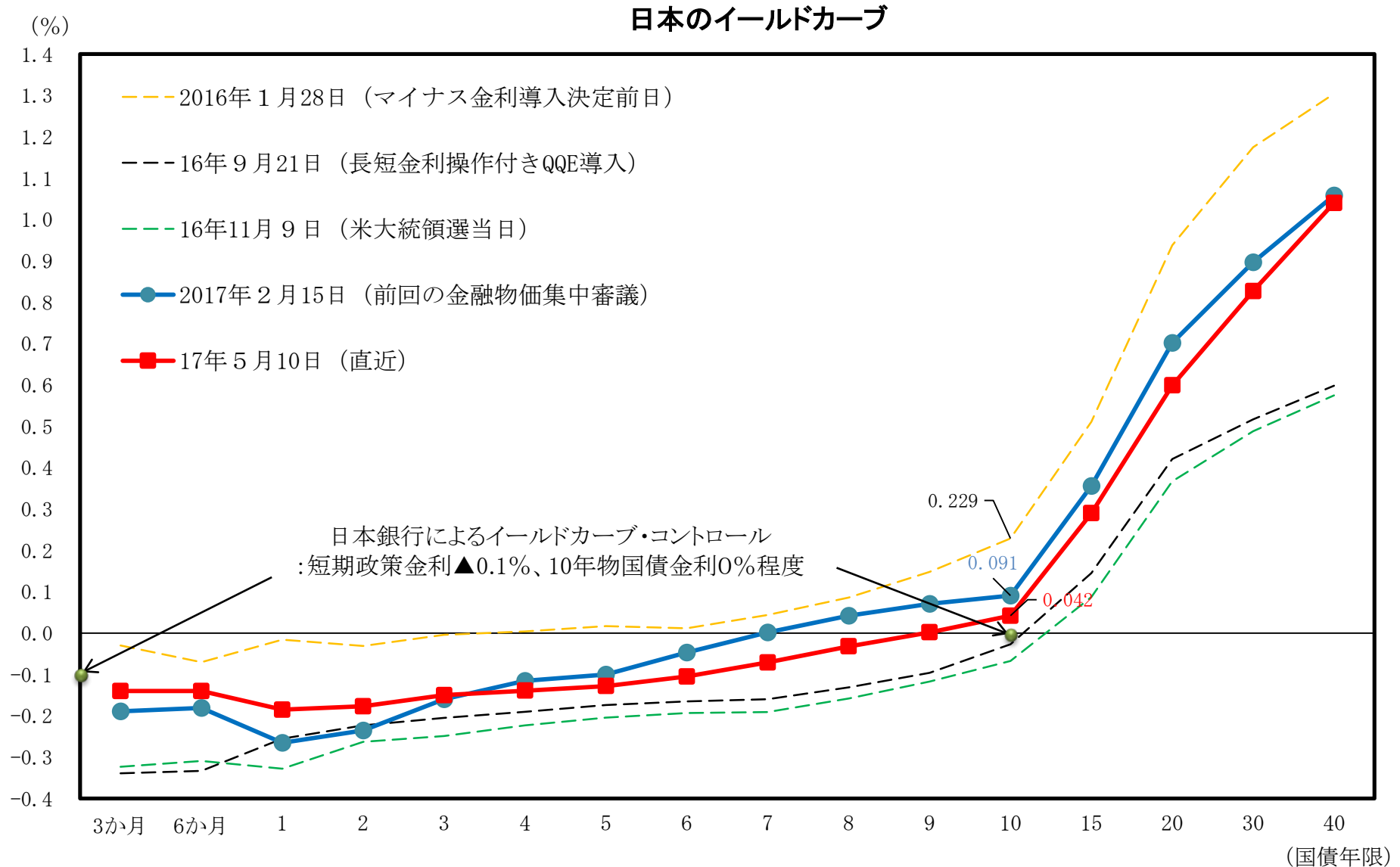
- 米大統領選後、米国の長期金利(10年債)は、12月上旬にかけて上昇。その後、3月中旬から低下。日本の長期金利(10年債)も、2月上旬にかけてやや上昇。4月に入って、やや低下。



(備考) Bloombergにより作成 (5月11日 9:30時点)。日付は現地時間。

日本の金利（イールドカーブ）

○ 前回の金融物価集中審議以降、イールドカーブは4年以上のレンジでやや低下。

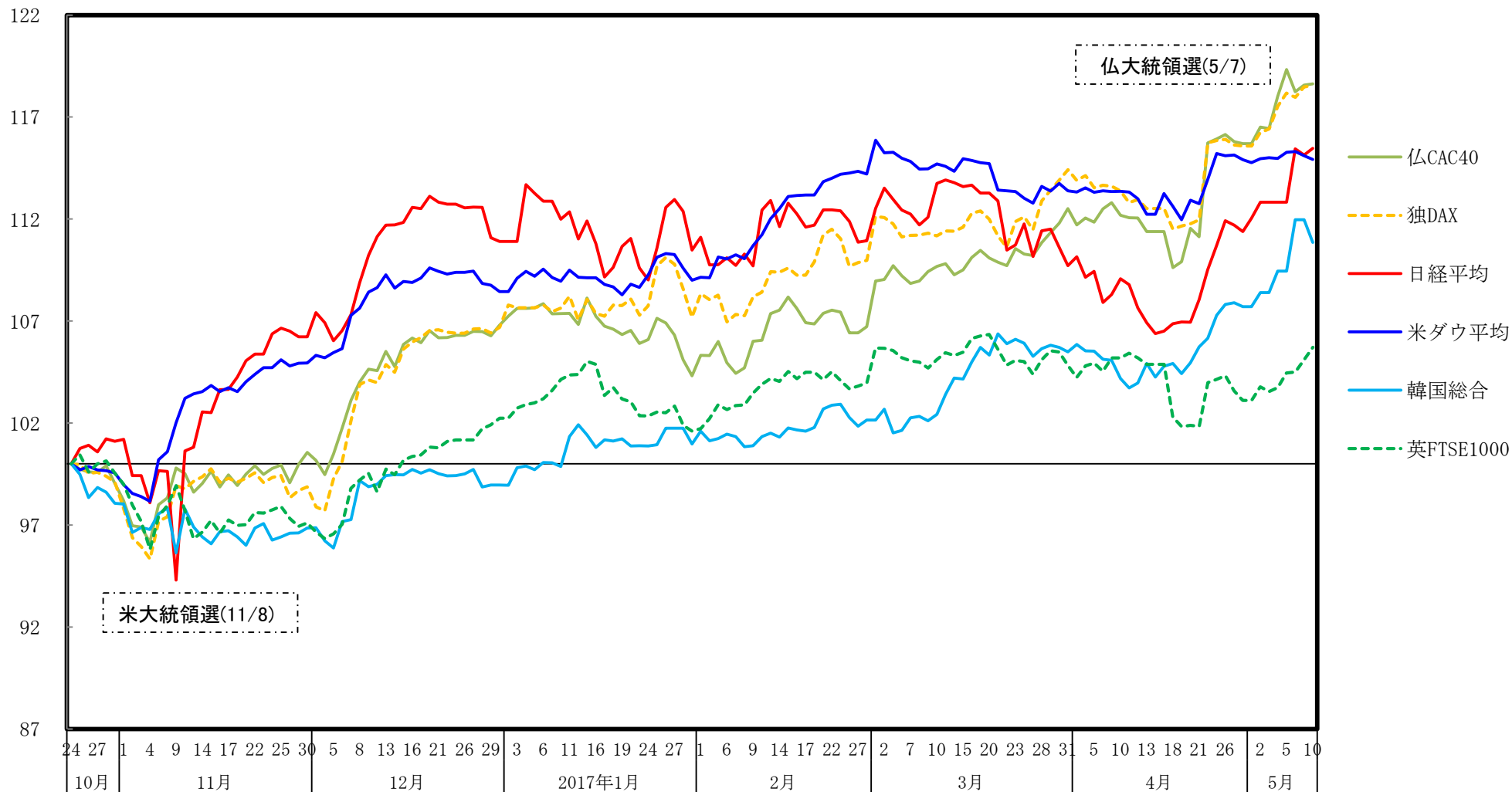


(備考) Bloombergにより作成（5月11日9:30時点）。日付は日本時間。

株価

- 米大統領選後、東京市場では、株価は12月上旬にかけて上昇。3月半ば以降にやや下落したが、4月中旬から再び上昇。直近では仏大統領選の結果を受けて、さらに上昇。

(2016/10/24=100として指数化)

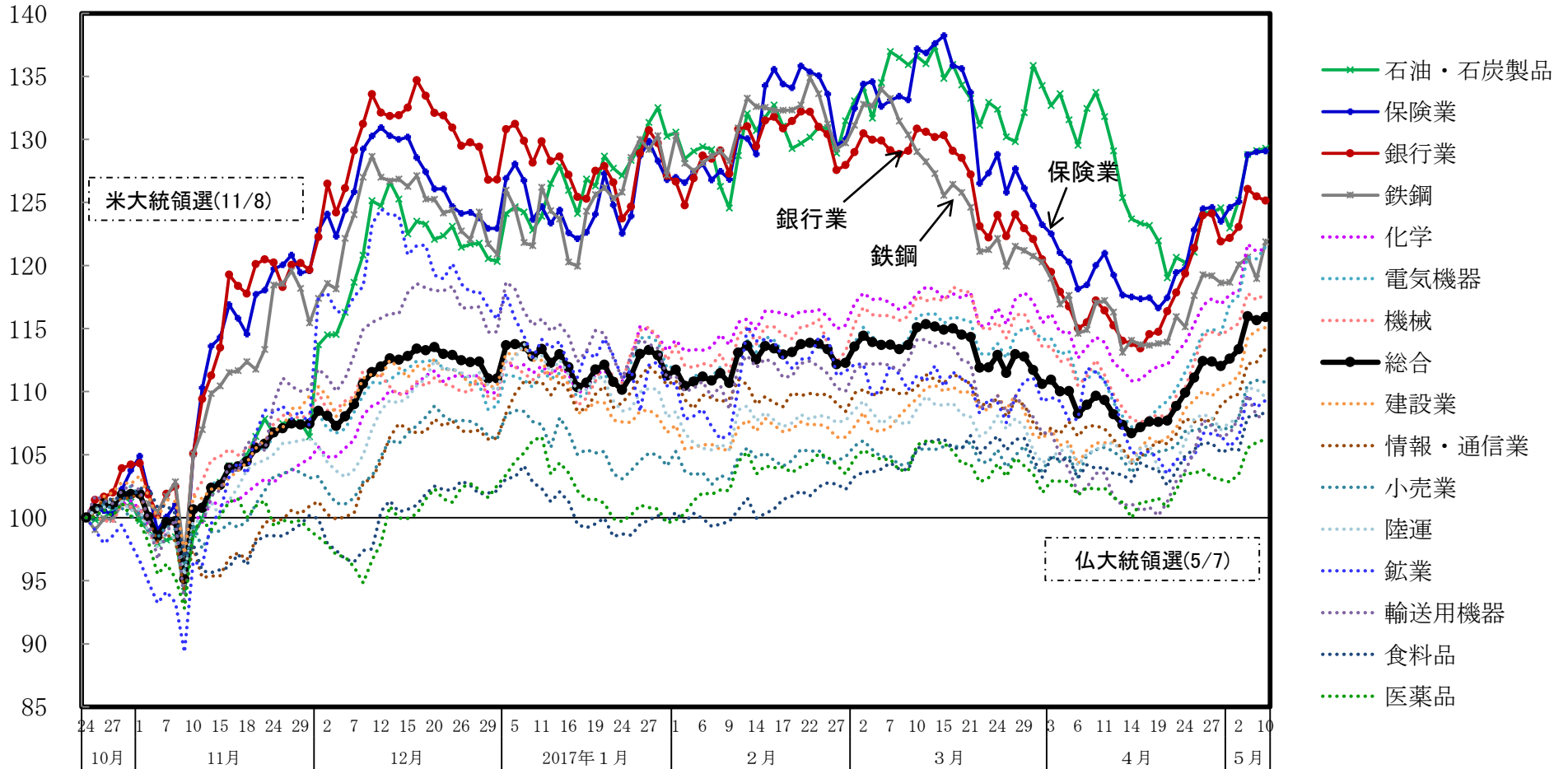


(備考) Bloombergにより作成 (5月11日9:30時点)。日付は現地時間。

業種別株（東京市場）

○ 東京市場の株価を業種別にみると、米大統領選後に上昇していた銀行業、保険業、鉄鋼株は、3月半ば以降、下落したものの、4月中旬から再び上昇。

(2016/10/24=100として指数化)

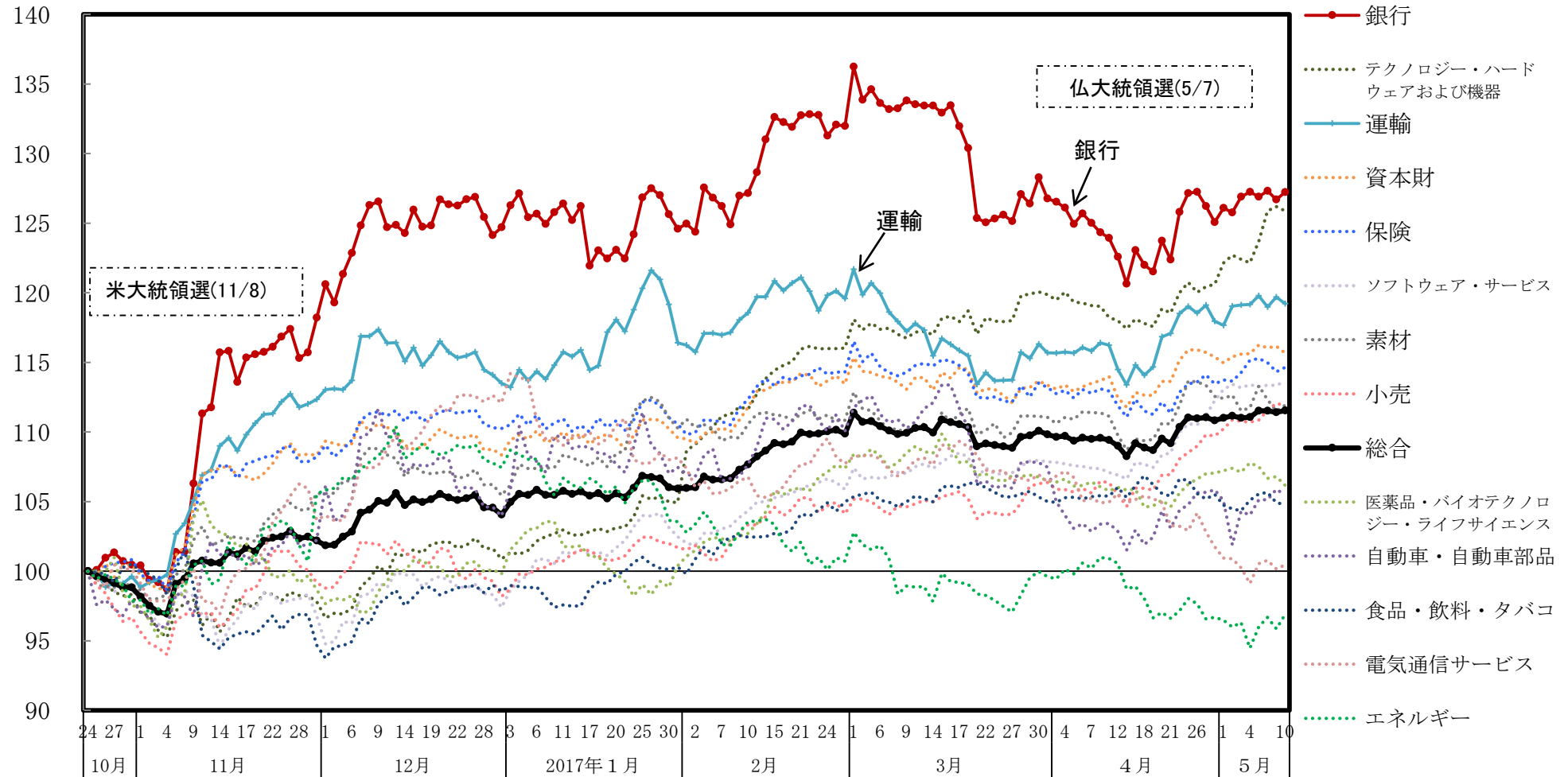


(備考) TOPIXの構成銘柄をもとに、Bloombergにより作成（5月11日9:30時点）。日付は現地時間。

業種別株（NY市場）

○ ニューヨーク市場の株価を業種別にみると、米大統領選後に上昇していた銀行、運輸株は、3月に入ってやや下落したものの、4月中旬からは上昇傾向。

(2016/10/24=100として指数化)



(備考) S&P500種の構成銘柄をもとに、Bloombergにより作成（5月11日9：30時点）。日付は現地時間。